

文部科学省 平成 26 年度課題解決型高度医療人材養成プログラム選定事業  
健康長寿を育む歯学教育コンソーシアム 外部評価シート

評価者氏名： 平野 浩彦

※評価項目について

- A：計画を上回り進められている
- B：ほぼ計画通りに進められている
- C：計画より遅れている

●平成 29 年度 実施内容と成果の詳細に対する評価

Ⓐ

B

C

総評、指摘、助言事項

積極的にクリティカルに事業が進められている印象を持ちます。

本事業で掲げられてる、「健康長寿社会の実現には、口腔領域の健康は高齢期を迎えてから対応するだけではなく、成長期から継続的に対応していく必要がある。すなわち、若年期を含めたあらゆるライフステージにおける口腔の健康増進、口腔領域の疾患制御と機能回復を図ることが、健康長寿社会の実現、国民の QOL 向上には必要不可欠である。」のコンセプトは、小生も寸分たがわず同感です。一方で、本事業内における「若年期を含めたあらゆるライフステージ」への取り組み内容が、少々分かりにくくなっている印象がございます。

この点を包含した取り組みはとても重要な点であり、当該事業のオリジナリティの部分であり、さらに今後超高齢社会を迎える諸外国への教育カリキュラムの基盤となると考えます。

文部科学省 平成 26 年度課題解決型高度医療人材養成プログラム選定事業  
健康長寿を育む歯学教育コンソーシアム 外部評価シート

評価者氏名： 佐藤裕二

※評価項目について

- A：計画を上回り進められている
- B：ほぼ計画通りに進められている
- C：計画より遅れている

●平成 29 年度 実施内容と成果の詳細に対する評価

A

B

C

総評、指摘、助言事項

・私の昨年度の指摘「授業内容（配付資料など）が見れないので、具体的なイメージがわからずに、評価しづらい」に対して、資料として「ビデオ」が追加されたので、イメージしやすくなりました。

・各大学のカリキュラム全体における本コースの位置づけがわかりにくいです。本コースは統合講義だと思いますが、系統講義がこれまでに行われていると思います。

・教科書とかはどうなっているのでしょうか？ e-learning と配付資料なののでしょうか？  
そうだと、あとから復習したり，周辺項目を自習したり，検索したりが難しい気もします。

・コース全体のシラバスとかはあるのでしょうか？ 資料から見つけ出すことができませんでした。  
コースの内容がかなり広範囲（細胞～コミュニケーション）であり，GIO が何であるかを資料から見つけ出すことができませんでした。

年々増えてゆく膨大な資料を読み込んで外部評価するのはとても難しいと感じます。1 年ぶりに評価させていただいたのですが，以前の事はすっかり忘れていました。

文部科学省 平成 26 年度課題解決型高度医療人材養成プログラム選定事業  
健康長寿を育む歯学教育コンソーシアム 外部評価シート

評価者氏名： 窪木 拓男

※評価項目について

- A：計画を上回り進められている
- B：ほぼ計画通りに進められている
- C：計画より遅れている

●平成 29 年度 実施内容と成果の詳細に対する評価

A

B

C

総評、指摘、助言事項

総評：健康長寿社会に適応した歯科医師養成を、5 項目の歯学教育の問題点を具体的に挙げながら、推進されていることは評価できる。一方、多職種連携に参画できる歯科医師養成の具体策がさらに具現化されることが期待される。

指摘事項：

1. 中間評価で提供された指摘事項に対して、適切に対応がなされつつあることは、評価ができる。
2. 事業の継続のために必要な具体的な方策、特に動画コンテンツ視聴システムの継続的な運用に関しても一定の配慮がなされている点は評価ができる。
3. 学外臨床実習については、本事業の対象ではないとされているが、座学だけでなく学外研修機関を利用した教育活動は健康長寿社会に貢献できる歯科医師を養成するためには必須とも言える。各大学で異なる取り組みを情報共有する積極的な方策を検討すべきかもしれない。
4. アクティブラーニングを見据えた e-learning の活用方法について検討されている点はすばらしい。